

きっと青空が見えてくる。
飛び越えれば、

長編アニメーション映画

ハードル

HURDLE



【かいせつ】

未来を担う子どもたちの健やかな心の成長は、社会の大きな願いです。昨今、子どもたちの間には不登校、少年犯罪、いじめなどの問題が急増していますが、それは実は社会がつくりだしたもののなのかもしれません。21世紀を生きる子どもたちが、自分と人とを大切に、正義と勇気をもって生きていける社会にするために、私たち大人が子どもの命と心を守っていかなければなりません。

本作品は、ベストセラーとなり、アニメ映画としても大ヒットした青木和雄氏原作「ハッピーバースデー」に続く、子どもたちの心の声を描いた物語『ハードル』のアニメ映画化です。映画化には、物語の舞台となる宮城県古川市と神奈川県横浜市の市民グループが、1枚1000円のひとコマ製作券を販売し、90分12万コマになるフィルムの製作を応援する運動を展開しました。主題歌を人気のフォークデュオ「ゆず」が担当。制作は高いアニメ制作技術を持つマジックバスと、「蒼い記憶」、「アテルイ」、「ハッピーバースデー」などを監督し、高い評価を得ている出崎哲監督です。

【ものがたり】

横浜に暮らす有沢麗音（レオン）は、小学6年生のある日クラスメートの万引きを目撃してしまいます。中学受験を控え、心にストレスを抱えている時でした。しかしある理由から麗音は犯人と誤解されます。大人たちの態度に麗音は深く傷つきますが、友人と文房具店のおばさんの言葉に救われ、心の輝きを取り戻します。やがて中学生になった麗音は、父の失職と両親の別れによって、東北の古川市にある母の実家に家族三人で暮らしはじめます。自然に囲まれ、心も、友達との輪も大きく広がっていきます。ところが、バスケット部の入部を断ったことでいじめの標的とされ、とうとう生死の境をさまよう事件が起こります。波風が立つのをおそれて真実を隠そうとする大人たちに対して、子どもたちは立ち上がります。正義を守るために、勇気を奮い起こして・・・。

86分50,000円（税別）

●お申し込み・お問い合わせは

（映）有限会社 博映商事

TEL 092-741-0306 FAX 092-741-6628

〒810-0073 福岡市中央区舞鶴1-3-31-220

【HP】 <http://hakuei-shoji.jp>

【E-Mail】 info@hakuei-shoji.jp

